

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	94	事業名	健康づくり教室事業 (中事業名) 健康づくり教室事業		担当課		健康推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		4-1-2-6 健康づくり教室事業		
					決算書ページ		150 ~ 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち						
		政策	3 いくつになっても元気でいきいきと輝けるくらしの推進						
		施策	(1) 市民の健康づくり						
	その他	開始年度	平成16年度						
		終了予定年度	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働可		
		根拠法令等	健康増進法						
		関連計画	長久手市健康づくり計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)			
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数：      61,393		【アクションプラン指標】 健康講座の延参加者数【単年】  【その他の指標】 運営に携わる機関数		年齢や性別、健康への関心や 取組状況に合わせて支援する ことで、市民が自分の健康に 関心を持ち、自ら健康づくりに 取り組む人が増える。  (成果指標名)  市民アンケート「健康を意識 した生活をしていると思う」 の該当率（20歳以上）			
		【事業内容】  健康づくりへの関心を高め生活習慣の改善を目的として、運動体験できる教室や健康に関する正しい知識の普及を行う講座を開催する。							
				④最終成果 (大事業の将来像)					
				大事業共通 市民一人ひとりの主体的な健康づくりをまち全体で支え、市民の生涯にわたる健康の保持増進を図り、健康寿命が延伸する。					

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 健康講座の延参加者数【単年】	人	基準値	732	目標値	600	625	650	675	700	
					目標値	700	実績	700					
		2	【その他指標】 運営に携わる機関数（延）	機関	基準値		目標値	12	12	12	12	12	
					目標値		実績	12					
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	平成15年度に策定した健康づくり計画の基本目標である「健康寿命の延伸」を達成するため、健康づくりを推進している。健康づくり教室への参加を通して、健康への関心を高め、自ら健康づくりに取り組む人を増やすため、幅広い年代を対象にして健康づくり教室や講座を開催している。										
		各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	体成分分析装置測定会45人、ゲートキーパー養成講座93人、健康測定会185人、歯科健康教育356人、朝食講座21人の計700人参加があった。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標										
		市民アンケート「健康を意識した生活をしていると思う」の該当率（20歳以上）	%	年度		年度		【現状】 R5 年度		R12 年度		R17 年度		
								74		80		85		
		成果達成状況						指標目標値の根拠						
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている						20歳以上の成人全体では74.2%であるが、年代別で最も高い60歳代の現状値84.5%を成人全体の目標値として設定した。（アンケートは健康づくり計画の中間評価時と最終評価時に実施予定）					
		評価の理由、分析												
		令和6年度末に策定した健康づくり計画（第3次）では「健康寿命の延伸」に加えて「健康づくりに取り組む人市民の増加」を基本目標としており、健康を意識する人や、健康づくりに取り組んでいる人を増やして、生涯にわたる健康の保持増進を図っていく予定である。												
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		令和6年度末に策定した健康づくり計画（第3次）に基づき、地域や大学、民間事業者等との連携を強化しながら、幅広い世代に対して健康づくりを推進して、生涯にわたる健康の保持増進、健康寿命の延伸、健康づくりに取り組む人の増加を図っていく必要があるため。									
		改善ポイント												
		（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）												
		見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容							見直し可能年度		
		1	健康測定会	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	健康づくりは全年齢を対象とした事業であることから、従来はテーマを絞らずに企画することが多かったが、健康づくり計画（第3次）に基づいたテーマ設定や市民の健康づくりへの関心度に合わせて対象者を明確にした企画とする。また、一層の民間企業連携を図っていく。							令和7		
		2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止										
		3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止										

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度		
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算			
			C. 縮小 D. 廃止			508	404	511	373	511			
		理由			特定財源	合計額	35	61	69	115	226		
		健康づくり計画（第3次）に基づき、まち全体での健康づくりを推進していくが、大学や民間事業者等との連携等により、予算規模は現状維持とする方向で検討している。				(内 国費)			32	78	78		
						(内 県費)	35	61	37	37	148		
						(内 諸収入)							
						(内 その他)							
		積算額			一般財源		473	343	442	258	285		
		報償費183千円 委託費328千円			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞								
					健康教育講師等報償金 183千円（183千円） 食生活改善事業委託 130千円（130千円） 健康づくり教室事業委託 198千円（198千円）								